



市議会

だより

1月30日号

No.46

編集・発行／芦屋市議会 〒659-8501 兵庫県芦屋市精道町7番6号 TEL：0797 38 2001

あしやのまち再発見

平田町・平田北町

町名の由来から



虚子記念文学館(平田町)



平田北町のまちなみ

芦屋川の西、国道43号線の南側が平田町で北側が平田北町にわかれています。むかし芦屋村とよばれていたころは、二つの町の小字名は平田でした。平田は平たんな土地と田地があったことによります。大正時代から昭和のはじめにかけて、芦屋浜に近い白砂青松にめぐまれた住宅地として宅地造成が行われ、広い庭や樹木の多い和風や洋

風の住宅がふえました。

町の西側を傍示川が流れていますが、傍示は神戸市との境界を示しています。芦屋川にかかるぬえ塚橋の名前は、対岸の芦屋公園内にあるぬえ塚の伝説によります。

〔あしや子ども風土記

芦屋の地名をさぐる〕から〕

市民参加でつくりあげた「芦屋庭園都市宣言」を可決

留守家庭児童会条例を制定、土曜日開級と育成料は有料化へ

第4回定例会のあらまし

平成十五年第四回定例会は、十二月二日（火）から十九日（金）までの十八日間の会期で開催しました。

定例会初日には、平成十四年度芦屋市各会計決算の認定議案について、決算特別委員長から審査結果の報告があり、採決の結果、賛成多数で認定しました。

市長からは、初日に芦屋庭園都市宣言や教育委員会委員の人事案件、留守家庭児童会条例の制定など十議案の提出がありました。また、十二月十一日（木）には芦屋市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正案の提出がありました。

議案のうち、庭園都市宣言は、花と緑いっばいのまちづくりを市民の参画と協働で推進し、世界中の人々が一度は訪れてみたいと思う美しいまちを目指すため、庭園都市を宣言するものです。留守家庭児童会条例の制定は、留守家庭児童会事業を条例化し、月額八千円の育成料の徴収と土曜日の開級などを定めるものです。また、一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正は、市職員の給与を、人事院勧告に準拠しマイナス・〇七割、さらに行政改革実施計画に基づき、部長級で十二割、係員で三割二割を削減するとともに、旅費規程の見直しなどを行うもので、年額で職員一人あたり平均約四十四万円を削減するものです。これらの市長提出議案は、いずれも可決、承認あるいは同意しました。議員からは、平成十五年六月定例会に引き続き市議会議員報酬の削減案の提出がありました。最終日には、議員から「イラクへの自衛隊派兵の中止を求める意見書」の提出がありました。閉会中の継続審査としました。

議会日誌〔10月11日～12月31日〕

〔10月〕

20日▼議会報編集委員会

▼議会制度検討会

31日▼議会運営委員会

▼議会制度検討会

▼全体協議会

〔11月〕

4日▼代表者会議

12～13日

▼議会制度検討会行政視察

（横須賀市・町田市）

14日▼民生文教常任委員会

17～18日

▼民生文教常任委員会行政視察

（埼玉県久喜宮代衛生組合・上尾市）

20日▼議会制度検討会

25日▼議案説明会

▼議会制度検討会

〔12月〕

1日▼全体協議会

▼議会運営委員会

▼民生文教常任委員会

2日▼本会議（定例会第1日）

決算議案処理、提案説明、委員会付託等

3日▼建設常任委員会

4日▼民生文教常任委員会

5日▼総務常任委員会

8日▼議会運営委員会

▼代表者会議

9日▼本会議（定例会第2日）

一般質問

10日▼本会議（定例会第3日）

一般質問

11日▼本会議（定例会第4日）

一般質問、追加議案処理

12日▼総務常任委員会

▼民生文教常任委員会

16日▼総務常任委員会

18日▼議会運営委員会

▼代表者会議

19日▼本会議（定例会第5日）

各常任委員長報告、

討論、採決、

追加議案処理

▼議会報編集委員会

22日▼議会制度検討会